

震災復興・国立科学博物館コラボミュージアム in 福島県文化センター
一恐竜、オオカミもいた「福島の自然」いま、むかし

福島県で採取された
アンモナイトや植物
の化石もあるよ!!

ヒパクロサウルス
(産出地：北米)

アフログニートル
(産出地：アフリカ)

僕たちの仲間も
福島にいたよ!!

特別展示



ニホンオオカミ (産出地：福島県)

平成 27 年 7 月 18 日 (土) ▶ 8 月 2 日 (日)

(会期中、休館日はございません)

月～金：午前 10 時～午後 5 時 (最終入館は午後 4 時 30 分まで)

土・日・祝日：午前 10 時～午後 7 時 (最終入館は午後 6 時 30 分まで)

福島県文化センター 3階展示室

(960-8116 福島県福島市春日町 5-54)

入場無料

期間中、無料の体験イベントを
随時開催する。25 日 (土)・
26 日 (日) には特別講演会も

主催：独立行政法人国立科学博物館、公益財団法人福島県文化振興財団

協力：福島県立博物館

後援：福島県・福島県教育委員会・福島市教育委員会・福島県芸術文化団体連合会・福島民報社・福島民友新聞社
NHK 福島放送局・ラジオ福島・福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・ふくしま FM

【お問い合わせ先】公益財団法人福島県文化振興財団 文化推進課 (福島県文化センター) TEL 024-534-9191

国立科学博物館が主催する「震災復興・国立科学博物館コラボミュージアム」を、今年も福島県文化センターで開催することとなりました。今年度は、「福島 of 自然」をテーマとして、福島県の大地的歴史と現在の自然を、化石や動物の標本を通じて紹介します。福島県で産出された、貝類、アンモナイトや植物などの化石を展示するほか、福島県から産出された恐竜部分化石との比較として、肉食恐竜の「アフロヴェナトル」やカモハシ竜の「ヒパクロサウルス」の全身骨格標本を展示します。また、普段は国立科学博物館に常設展示している福島県産の「ニホンオオカミ」の全身骨格標本を、期間中に特別に展示します。

この機会に、古代のロマンと太古の福島 of 姿を覗き見してみませんか。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

講演会 Part1

演題 「福島に恐竜がいた頃
—植物の化石からみた大地と生き物の歴史—

講師 矢部 淳
(国立科学博物館地学研究部研究主幹)

日時 7月25日(土)

内容 植物化石からみた
福島の大地的歴史と生き物の歴史を
紹介します。



矢部 淳

講演会 Part2

演題 「せいめいのれきし」

講師 真鍋 真
(国立科学博物館地学研究部グループ長)

日時 7月26日(日)

内容 絵本「せいめいのれきし」の読み聞かせと解説を行います。



真鍋 真

※講演会は両日とも3階展示室において午後1時30分より開催します。受講料は無料で申込みも不要です。

特別体験イベント

『恐竜3Dぬいえ』

ぬり絵をしたステゴサウルスをパソコンにつないだカメラに取り込むと、その絵が立体になって画面上で動きます。3Dデジタル技術を駆使した体験イベントをお楽しみください。

日時 7月26日(日) (各回とも定員20名) ※整理券配布開始は7月26日10時より
①午後0時30分から ②午後2時30分から
③午後3時15分から ④午後4時00分から ⑤午後4時45分から

会期中は簡単にできる化石のレプリカづくりも随時開催しています。所要時間は5分程度。皆さまのご参加を、お待ちしております。

〈福島県文化センターへのアクセス〉

◎市内バス案内…

福島駅東口バス乗り場(9番)より市内循環バス(1・2コース)に乗り、『桜の聖母短期大学』停留所下車。徒歩5分。(運賃100円、本数は1時間に6~10本、乗車時間15分程度)

◎お車での来館…

左に掲載した地図をご参考下さい。詳細な道順は文化センターHPに掲載してありますので、そちらも併せてご確認ください。

⇒ <http://www.culture-center.fks.ed.jp/01access/index.html>

